

## 1. 共同研究の進め方（予定）

### 1. 1 基礎研究フェーズ（2020～2022 年度）

#### （1）目的

CO<sub>2</sub>/エミッション低減ポテンシャルの明確化と改善可能な燃焼条件と混合燃料の組合せを探求

#### （2）実施方法

大学等との共同研究にて実施。

<2020 年度>

[共同研究実施機関]

茨城大学、大阪府立大学、上智大学、広島大学、福井大学、山口大学、

(株) サステナブル・エンジン・リサーチセンター

[実施内容]

定容燃焼容器等を用いて、現状および将来のエンジンの燃焼場を模擬した圧力・温度等の条件の下で燃料の燃焼試験を行い、熱効率改善やエミッション低減の効果が見込まれる燃料種と燃焼方式の組合せを抽出する。

### 1. 2 実証フェーズ（2023～2025 年度）

#### （1）目的

基礎研究フェーズで十分な CO<sub>2</sub>/エミッション低減ポテンシャルが確認できた後に以下を実施する。

- ・新燃料を幅広いシステムに適用し市場導入に資するかの評価を実施
- ・市場導入に向けた具体的な将来燃料の設計および将来燃焼方式の検討

## 2. 実施体制

#### （1）AOI プロジェクト運営機関

石油連盟（事務局設置）、一般社団法人日本自動車工業会、共同研究実施機関（大学等）

#### （2）第三者委員会

学識経験者、関係省庁

以上